



## 災害時における母乳育児支援 ～国際ガイドラインにそった支援について～

災害時の国際ガイドラインでは、まず母乳育児を保護、推進、支援すること、そして、乳児が母乳を得られない状況にある場合は乳児用ミルクが安全に使用されるようにと勧告してします。今回は国際的なスタンダードから見た、災害時における乳幼児栄養の基本を知ったうえで、助産師が具体的に母親に対してできるコミュニケーションスキルを使った支援、衛生状態の悪い中で乳児用ミルクを安全に飲ませるための支援（液体ミルクの使い方、注意点含む）についてグループワークを通じて学んでいきます。

日時：令和元年 11 月 17 日（日） 10 時 30 分～15 時

受付 10 時～

10：30～12：00 講義

13：00～15：00 グループワーク

場所：埼玉県総合医局機構地域医療教育センター研修室  
（県立小児医療センター 8 階）

J R 高崎・宇都宮線「さいたま新都心駅」徒歩 5 分 南玄関側より入る

講師：本郷 寛子（ほんごう ひろこ）先生

東京大学院医学系研究科国際地域保健学教室客員研究員

母と子の育児支援ネットワーク代表

災害時の母と子の育児支援共同特別委員会代表

対象者：助産師、看護師、保健師、その他災害対策にかかわる方

参加費：会員 3000 円 非会員 6000 円 助産師学生 1000 円

学生賛助会員 無料

募集：50 人（先着順）

\*コミュニケーションスキルを使って実演を行いますので、赤ちゃんのかわりになる人形やぬいぐるみ、なければバスタオル等をご持参ください。

\*会員には「安全ポイント 2」が配布されます。

お申込み 埼玉県助産師会ホームページ (<http://mw-saitama.com>) 研修会申し込みフォームからお申込みください。申し込み後 1 週間以内にお申し込み完了メールをお知らせいたします。1 週間以上返信がない場合は埼玉県助産師会事務所 048-799-3614（火・木 10 時～15 時）までお問い合わせをお願い致します。

※お問い合わせは埼玉県助産師会事務局（[mw-saitama@royal.ocn.ne.jp](mailto:mw-saitama@royal.ocn.ne.jp)）まで「災害対策研修会について」と件名に入れてお願い致します。

※研修会や講師へのご要望があれば事前にお知らせください。できるかぎり研修会の内容へ反映させていきたいと考えております。

※台風などの災害等で研修会中止の場合はホームページにてお知らせいたします。